

性のあり方と多様性 ～若者から性の形を捉え直す～

熊本県立宇土高等学校
b-2(9)班

現代のLGBTに関する問題のトランスジェンダーやLGBTを否定的にとらえてしまう根源である「男女二分」という考え方や就職から政治まで様々な観点からLGBTについて考え、多くの人に伝える。

1. 目的

実際にLGBTが世界の問題になっており、実際に多くの取り組みが各国で行われているが、**当事者が実際に生活しやすい社会かと聞かれたらそうではない**と考えた。そのため、性のあり方を調べていく上で現状と課題について考え、私達自身もLGBTについての知識を身に付けながら正しい知識をより多くの人に伝え、LGBTの理解度を高めていくことを目的としている。

2. 方法

- ・本やインターネットを活用
- ・意識調査(10代~20代にLGBTに関するアンケート実施)

3. 結果

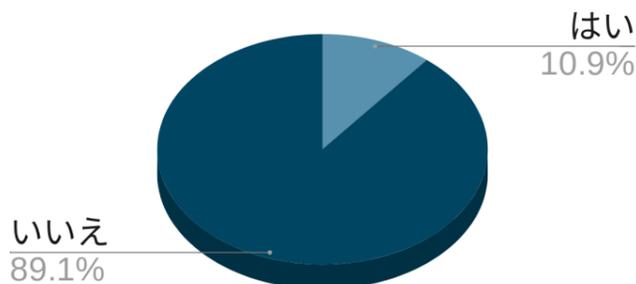
①トランスジェンダー

トランスはラテン語で「反対の」「別の側の」「変える」の意味で、2つのものが一致していないことを表す。トランスジェンダーは〈からだの性〉と〈こころの性〉が一致しないという感覚を持っている人のことを指す。

- ・MtF(Male to Female)
出生時の〈からだの性〉が男子で、〈こころの性〉が女性の人
- ・FtM(Female to Male)
出生時の〈からだの性〉が女性で、〈こころの性〉が男性の人。
- ・MtX(Male to X)
出生時の〈からだの性〉が男性で、〈こころの性〉を男性・女性のいずれかとは認識していない人。
- ・FtX(Female to X)
出生時の〈からだの性〉が女性で、〈こころの性〉を男性・女性のいずれかとは認識していない人。

②男女二分について

あなたは男女二分という言葉を知っていますか？



昔、一番影響が大きかった宗教(キリスト教)が関係していると考えた。ザビエルが宗教活動によって日本に広まったとされている。聖書によると、**アダム(男)の肋骨から作られたイブ(女)二人は罪を犯してしまった。そのため二人に罰があたえられた。それは、アダム(男)には「食べるためには汗を流して働かねばならない」、イブ(女)には「子どもを産むには苦しまなくてはならない」という罰も与えた。男と女に分けて罰を与えているところや与えられた罰の内容が昔の日本に似ている。**

③LGBTと政治との関わり

過去にとある自民党議員がある雑誌で『LGBT』支援の度が過ぎている」と題して主張していた。例えば子育て支援や子供ができないカップルへの不妊治療に税金を使うのであれば、少子化対策のためにお金を使うという大義名分があるが、LGBTのカップルは子供を作らない、つまり『生産性がない』そこに税金を投入することは果たしていいことであるかと述べていた。他にも「女性は15歳~50歳までが出産をする年齢であり、子供を産む機械、装置の数

が決まってしまった。女性は役目を果たさなければならない」と発言していた男性議員がいた。このようにLGBTに対して否定的に捉えている議員が多いことが分かる。

④就活、転職内で発生してるLGBT問題とは？

エントリーシートの性別欄を**男女しか選べない場合**には、どう書けば良いか迷ってしまう問題がある。特に自分がLGBTであることを言いたくない人にとってはこの性別欄が**カミングアウト**のきっかけとなってしまう、不快な思いをすることになる。このため、近年は男女だけでなくその他の選択肢を設けたり、そもそも性別を尋ねない企業も現れている。また転職活動中の服装は男性向け・女性向けのどちらの服装を着用すれば良いのかという問題がある。着ている服装が面接官のイメージと異なり、不採用の理由にならないかなど不安を抱えてしまう問題点が挙げられる。このため、**男女問わず着用できるユニバーサルタイプのリクルートスーツ**を販売する企業が現れ、従来の服装も含めて多様な服装スタイルが就活業界で普及しつつある。

4. 考察

②キリスト教の聖書の男女に分けて罰を与えるところや与えられた罰の内容が昔の日本に似ているところなどからキリスト教の影響で男女二分の考えが根強く残っていると考えた。しかし今の日本とは少し違うため日本のあり方が変わってきている事がわかる。キリスト教と関係があるのなら日本で昔から言い伝えのある大和神話と関係があるかもしれないため研究していきたい。

③一通り記事を見ると男女二分が関係していた。現代社会で取り上げられている課題として少子化が挙げられているが、LGBTには生産性がないと述べている記事を多く見た。それにより多くの議員が女性は「子供を生む機械、装置」と考え女性は子供を生むことが当たり前だと考える事が今も昔も多い。それによりLGBTに対する理解が低く、差があることが分かる。

④LGBTという言葉が現状広がっていて社会全体の寛容度も高くなっているが、急なカミングアウトをしてしまう状況や求めているアウトティングなど当事者が生きやすいかと聞かれたらそうでない状況が残っている。**改善方法として、企業ごとにLGBTに対する説明(服装、働く際の性別の自由、LGBTによって合否を決めない等)を企業のHPに載せることが有効だと思う。**

5. 感想

- ・男女二分が関係している。
- ・男女二分について知らないと答えた人が約9割もいた。
- 高校生でこの結果であると高校生より上の年代の人はもっと知らないことが予想できる。
- ・snsやテレビなどのメディアで伝えていく必要がある。
- ・早い段階からの学校教育が必要になってくる。

6. 参考文献

- ・「LGBTってなんだろう？」～からだの性・こころの性・好きになる～
- ・ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた
- ・はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで
- ・自分らしく働くLGBTの就活・転職の不安が解消する本
- ・<https://gotouvasumasa.webibaraki.net/?p=5586>
- ・<https://ampmedia.jp/2021/05/09/lgbt-4/>
- ・https://www.jibunbank.co.jp/corporate/news/2020/1019_01.html